

寝具編テキスト正誤表

2015年 5月25日

頁	行	正	誤
はじめに	上 14	「睡眠環境・寝具指導士」	「S」
43	上 4行	夏は汗を吸収し、 <u>さわやかな繊維</u> である。	夏には <u>熱が身体の周りにこもらないように</u> 、汗を吸収しさわやかな繊維である。
43	参考の表	きょう雑 % <u>   </u> 比容積 <u>ml/g</u>	単位を挿入 比容積 % <u>   </u>
46	上 8行	<u>透湿</u> する機能があるので	<u>放湿</u> する機能があるので
46	上 15行	合織ふとんの買い替えは、 <u>掛けふとん、敷きふとん共に5年位</u> が一応の目安となっている。	合織ふとんの買い替えは、 <u>掛けふとん5年位、敷きふとん3年位</u> が5年位が一応の目安となっている。
46	上 18行	合織ふとんは、片面2時間位の日干しをするとよい。	合織ふとんは、 <u>週に1回～2回程度</u> 、片面2時間位の日干しをするとよい。 ↑削除
46	表 6行	吸汗(親水)加工 汗などの水分を <u>吸収(吸水)する。</u>	吸汗(親水)加工 汗などの水分を <u>吸着する。</u>
80	下 1行	原料 <u>に</u> した繊維。	原料した繊維。
80	表 1行	カ <u>ポ</u> ック	カ <u>ポ</u> ック
81	表 1行	ポリビニルアルコ <u>ール</u>	ポリビニルアルコ <u>ル</u>
82	表 1.3	綿の比重 1.54 シルクの比重 1.33～1.45 レーヨンの比重 1.50～1.52 アクリルの比重 1.14～1.17	綿の比重 1.58 シルクの比重 1.33 レーヨンの比重 1.50 アクリルの比重 1.17
83	下 9行	原綿を混合、 <u>均一化</u> と不純物除去	原綿を混合均一化と不純物除去
83	下 5行	糸に強さもちせるために撚りを掛け、 <u>糸を成形</u> する。 <u>   </u>	糸に強さもちせるために撚りを掛け糸を成形する

85	上 10行	50tex _____	50T、50tx _____
85	上 11行	50tex = 500dtex _____	50T = 500dT _____
85	番手の換 算方法	<u>デニール番手とテックス番手</u> $\text{デニール番手} = \text{テックス番手} \div 1.11$ $\text{テックス番手} = \text{デニール番手} \times 1.11$	追加挿入
86	上 3行	1本ずつ交互に組み合わされた、 <u>も</u> っとも簡単な織組織。	1本ずつ交互に組み合わされた <u>も</u> っとも簡単な織組織。
86	上 6行	糸が長く表面に浮いて出ているため、 <u>滑</u> らかな光沢があり、糸が長く	表面に浮いて出ているため滑らかな光沢があり、
86	上 9行	糸が一層長く布地の表に <u>浮</u> き、組織交点が少ないので	糸が一層長く布地の表に <u>浮</u> かし、組織交点が少ないので
87	編物 規格	*組織表記法 糸の素材と混紡率 : 番手 / 糸本数 × 目付け  (例) *組織表記 綿 100% 40 / 1 × 265g / m <sup>2</sup>	*組織表記法 糸の素材と混紡率 <u>ゲージ: 1インチ間での針数</u> <u>×</u> 番手 / 糸本数 × 目付け  (例) *組織表記 綿 100% <u>24G(ゲージ) × 40</u> / 1 × 265g / m <sup>2</sup>
88	表 2行	<u>抱布</u> などに使用、	<u>抱布</u> などに使用、
89	表 1行	<u>座ぶ</u> とん	<u>座ぶ</u> とん
89	表 一番下	<u>ダブルラッセル</u> <u>ラッセル</u> 経編機で編む ダブルラッセルは立体編み。	<u>ダブルラッセル</u> <u>ラッセル</u> 経編機で編む ダブルラッセルは立体編み。
92	上 3行	表面から繊維内部に移動、安定した状態にする工程。	表面から繊維内部に移動 <u>させ</u> 、安定した状態にする工程。
92	上 4行	水洗して余分な染料を脱落させ、 <u>固</u> 定されなかった染料が	水洗して余分な染料を脱落させ <u>固</u> 定されなかった染料が
92	上 7行	機能加工もこの工程で付与することが多い。	機能加工も <u>主</u> にこの工程で付与することが多い。
93	後染め	別紙を参照	
93	下 6行	染料や顔料を生地に着させて	<u>型などを用いて</u> 染料や顔料を生地に着させて
95	下 2行	艶出し、防縮 <u>効果もある。</u> 断面が円形に変化して <u>シルクのような光沢</u> を出す加工。 (国際的な表現はマーセライズ加工。)	艶出し、防縮 <u>加工。</u> 断面が円形に変化して光沢を出す加工。 追加挿入
108	表の左	<u>モヘア</u>	<u>モヘア</u>

		<u>ビスコース</u> 繊維	<u>ビスコート</u> 繊維
111	下 17行	P. <u>113</u> 参照)	P. <u>105</u> 参照)